

令和4年度高齢者虐待防止事業報告

●令和3年度における高齢者虐待の状況について

1 要介護施設従事者等による高齢者虐待

(1) 通報・届出件数

石川県 (県内市町で虐待と認定された件数)	区分	元年度	2年度	3年度
	虐待件数	12件	8件	7件※

※取り扱い注意

宝達志水町	区分	元年度	2年度	3年度
	相談・通報件数	0件	0件	0件
	虐待認定件数	0件	0件	0件

2 養護者による高齢者虐待

(1) 通報・届出件数

石川県 (県内市町で虐待と認定された件数)	区分	元年度	2年度	3年度
	虐待件数	153件	176件	159件※

※取り扱い注意

宝達志水町	区分	元年度	2年度	3年度
	相談・通報件数	4件	2件	2件
	虐待認定件数	2件	1件	1件
	継続件数	0件	0件	1件

(2) 相談・通報者

区分	元年度	2年度	3年度
被虐待者		1件	
家族・親族	1件		
民生委員・近隣住民			
医療機関	2件		
ケアマネジャー	1件		
施設・事業所職員			1件
虐待者			
警察署		1件	1件
その他			
合計	4件	2件	2件

(3) 被虐待者の年齢

区分	元年度	2年度	3年度
65～69歳			
70歳代		1件	1件
80歳代	1件		
90歳以上	1件		1件
合計	2件	1件	2件

(4) 被虐待者からみた虐待者の続柄

区分	元年度	2年度	3年度
夫		1件	1件
妻			
息子	1件		
娘	1件		
子の配偶者			
孫			1件
その他			
合計	2件	1件	2件

(5) 虐待種別(重複あり)

区分	元年度	2年度	3年度
身体的虐待	1件	1件	1件
ネグレクト(放棄・放任)			1件
心理的虐待			
性的虐待			
経済的虐待	1件		2件
合計	2件	1件	3件

3 成年後見制度の利用について

令和3年度中の町長申立て 1件

4 高齢者虐待以外の権利擁護の対応件数

元年度	2年度	3年度
19件	20件	12件

5 令和3年度における権利擁護に関する相談

①受診が必要な状態だが、家族が受診・ケアマネの介入を拒否する

本人は会話や食事ができない状態。家族に救急搬送を依頼したが、経済的な理由で次女は拒否。うつ病ありパニックになっている。往診が可能か確認しているが、このまま受診できない場合、危険な状態となると思うため報告した。

→ケアマネと包括(医療職)で訪問し状況確認、受診やサービスの必要性を説明した。

②身体的虐待なのか、判断に迷う

デイサービス職員が右手首にアザがあるのを発見。本人は認知症があり、訴えが本当なのか分からないが、夫から叩かれる・怒られると話されている。

→担当者会議を開催、入所に向けてケアマネと一緒に支援を行う。

③判断能力が低い高齢者に対する、契約トラブルへの支援

CATV 電話に加入した覚えがないため、安い電話に切替えてほしい。本人宅で業者が話をする予定だが、家族は関わり拒否。一人では不安なため包括に立ち会ってほしい。

→認知症地域支援推進員に見守りを依頼する。

など

令和4年度 高齢者虐待防止事業計画

●は、今年度の重点目標

	目的	事業内容	実施時期
虐待の発生予防（啓発等）	相談機関の周知	○ 広報にて地域包括支援センターや民間の相談機関の周知	・ 町広報4月号掲載
		○ 各教室活動や個別訪問等で地域包括支援センターや虐待防止パンフレットを配布	随時実施
	虐待に関する知識の広報啓発	● 広報や連絡会等にて高齢者虐待や認知症について普及啓発	・ 町広報令和5年3月号に掲載予定 ・ 認知症地域支援推進員連絡会および認知症キャラバン・メイト連絡会（毎月開催）
		● 権利擁護研修会の開催（専門職対象）	・ 令和4年12月開催予定
	家族介護者への支援	○ 認知症カフェやサロン等で介護者の負担を軽減できるよう支援	・ 毎月カフェ開催（アステラス、柳瀬会館） ・ 9月よりもの忘れ相談会開催（宝寿荘、集会所など）
		○ 家族介護者教室の開催	・ 令和5年3月開催予定
		○ 認知症サポーター養成講座の周知および開催	・ 町内の全小中学校、高校と企業へ開催周知済（6、7月） ・ 申込があれば随時開催
虐待事例の発見・対応	地域の関係機関との連携体制整備・対応力向上	○ 高齢者虐待の発見時、町高齢者虐待対応マニュアルに沿って、迅速かつ適切な対応を行う	随時実施
		○ 支援困難事例における事例検討・対応 ・ 関係者とのケース会議 ・ 認知症集中支援チームによる支援	随時実施
		○ 福祉座談会の開催	・ 6、7月に開催済
	○ ケアマネ役員会の開催	毎月開催	
		○ 地域ケア会議の開催	随時開催